

# ふるさとの歴史を調べる

平成24年度 埋蔵文化財活用のための基礎講座 実施要項

## 1. 趣 旨

私たちのまわりには、たくさんの遺跡があります。これらの遺跡や、発掘調査によって見つかった土器や石器などの埋蔵文化財は、私たちの暮らす地域で生活した人々の歴史や文化を理解する上で大切な資料です。学校教育や社会教育の立場からは、土器などの埋蔵文化財は生きた教材であり、これらを積極的に活用していくことは、多くの人たちが埋蔵文化財に親しみ、理解が深められる環境を整えていく上で必要なことと言えます。

栃木県埋蔵文化財センターでは、発掘現場での説明会の開催や、出土した土器や石器の展示、ホームページによる情報提供などにより、調査の成果を地域の方々に公開してきました。生きた教材である埋蔵文化財を、学校教育や社会教育の場で積極的に活用していただき、多くの人たちに地域の歴史や文化に触れてもらい、よりいっそうの理解を深めていただくことを目的として、埋蔵文化財活用のための講座を開催します。

## 2. 主 催

栃木県教育委員会・財団法人とちぎ未来づくり財団

## 3. 講 師

県立学悠館高等学校教諭 齋藤 弘（元埋蔵文化財センター職員）（20日）

財団法人とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター職員（20～22日）

## 4. 期 日

平成24年8月20日（月）・8月21日（火）・8月22日（水）

## 5. 会 場

栃木県埋蔵文化財センター、県内の史跡・遺跡・資料館

## 6. 日 程

第一日 8月20日（月）

9：00 開講式

講義1「埋蔵文化財センターについて」

実習1「センター施設見学」

講義2「遺跡から見る栃木の旧石器時代」

12：00 昼食

13：00 講義3「授業などで土器や石器を活用するには」

14：00 講義4「学校での埋蔵文化財の活用」 外部講師

15：30 意見交換

16：30 解散

第二日 8月21日（火）

9：00 講義5「遺跡から見る栃木の縄文時代」

講義6「遺跡から見る栃木の弥生時代」

講義7「遺跡から見る栃木の古墳時代」

12:00 昼食

13:00 実習2「史跡・資料館見学」

16:30 解散

第三日 8月22日(水)

9:00 講義8「遺跡から見る栃木の古代」

講義9「遺跡から見る栃木の中世」

実習3「縄文施文体験」(縄文土器の縄目の模様を再現します)

12:00 昼食

13:00 実習4「アングイン編み体験」(縄文時代に使われていた布を編みます)

15:40 意見交換

16:20 閉講式

16:30 解散

7. 募集定員

30名

8. 参加対象者

教職員(小・中学校、高等学校教員)、生涯学習関係の業務に従事する者

9. 申込み方法および期限

別紙様式により、郵送・FAX・メールにて、平成24年8月3日(金)までに申し込み下さい。

10. 申込み先

〒329-0418 栃木県下野市紫474番地

財団法人とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター

「埋蔵文化財活用のための基礎講座」係

11. その他

①この講座は、栃木県教育委員会主催の講座として、総合教育センター教職基本研修の選択研修の対象となっています。

②講座は、一連の流れとして3日間を予定しておりますが、1日のみの参加でも可能です。

③公共交通機関及び施設付属食堂等はありません。

連絡先

財団法人とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター

普及資料課 江原 [ehara-ei@maibun.or.jp](mailto:ehara-ei@maibun.or.jp)

<http://www.maibun.or.jp>

TEL : 0285-44-8441 FAX : 0285-44-8445